



平成 29 年 12 月 26 日

各 位

(コード番号 6469)  
会 社 名 株式会社放電精密加工研究所  
代 表 者 名 代表取締役社長 二村 勝彦  
問合せ先責任者  
役職・氏名 常務取締役執行役員管理部長  
大村 亮  
電 話 046-250-3951

**弊社成田事業所における爆発による火災事故に関するお知らせ(第 7 報)**  
**(成田事業所の全面操業再開のお知らせ)**

平成 29 年 2 月 17 日 (金) に発生いたしました弊社成田事業所における爆発火災事故に関して、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げ、ご遺族に対し心よりお悔やみ申し上げます。負傷された方ならびにそのご家族の皆様方に対しましても、心よりお詫びとお見舞いを申し上げます。また、近隣の皆様、お客様、株主、関係当局の皆様をはじめとする多くの方々に多大なご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを改めて深くお詫び申し上げます。

記

1. 弊社成田事業所における爆発による火災発生に関する過去のお知らせ

平成 29 年 2 月 17 日 (第 1 報)  
平成 29 年 2 月 18 日 (第 2 報)  
平成 29 年 2 月 20 日 (第 3 報)  
平成 29 年 2 月 28 日 (第 4 報)  
平成 29 年 4 月 14 日 (第 5 報)  
平成 29 年 10 月 13 日 (第 6 報)

2. 成田事業所の全面操業再開について

爆発火災事故発生以降、停止しておりました表面処理棟の自動車部品塗装ラインは、平成 29 年 4 月 14 日の第 5 報の別紙、『事故調査委員会より中間報告 (抜粋)』でご報告いたしました再発防止策の他、考えられる安全対策を実施し、全面操業の体制が整ったことから、平成 29 年 10 月下旬に客先の工程承認を頂き、一部生産を開始しました。11 月初旬には量産を開始し、社内で更なる安全対策の精査、検証を外部の安全衛生コンサルタント立会い・指導の基に安全衛生管理体制を整備し、関係当局の確認などを踏まえて平成 29 年 12 月 26 日現在で、操業に問題がないものと判断いたしました。

なお、これに伴い、平成 29 年 3 月より実施しておりました他事業所での代替生産は 11 月初旬で終了し、現在はすべて成田事業所での生産に切り替えました。

弊社と致しましては、本件事故を真摯に受け止め、安全確保に万全を尽くすとともに、近隣の皆様、お客様、株主の皆様をはじめ、関係当局の皆様からの信頼回復に努めて参りますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

### 3. 事故原因調査の現況について

平成 29 年 12 月 26 日現在では、関係当局による事故原因の見解はまだ出ておりません。

弊社では平成 29 年 10 月 13 日の第 6 報でご報告のとおり、着火源につきましては、ある程度の絞り込みができてまいりましたが、現状で特定するまでに至っておりません。今後とも引き続き、実験・検証を重ねて原因の究明を行ってまいります。

### 4. 業績への影響について

平成 30 年 2 月期の通期業績への影響につきましては、平成 29 年 10 月 3 日の「平成 30 年 2 月期第 2 四半期業績予想値と実績との差異に関するお知らせ」でご報告しましたとおり、操業の遅れによる影響は若干ございますが、他の事業でカバーできるものと見込んでおります。

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社放電精密加工研究所 I R 担当

電話 : 046-250-3951

メール : kanribu@hsk.co.jp